

## 週報

国際ロータリー・テーマ

ロータリーは分かちあいの心

Vol.41 第2009回例会 2007.12.20



## 今年度会長テーマ

ロータリーは楽しさを分かちあい  
 ロータリーに楽しさを分かちあい  
 新しい仲間の輪を拓けましょう 皆さまとともに

**■司会：**  
 肥沼例会運営委員

**■点鐘：**樺澤会長

**■合唱：**ロータリーソング  
 「日も風も星も」

**◆ソングリーダー：**村田会員

**■お客様紹介：**  
 土方パスト会長

**◆ゲスト：**  
 津久井RC 山本芳昭様


12月14日には地区の青少年交換委員会の忘年会に参加して参りました。

次に、会務報告を致します。地区大会のプログラムで発表されておりました2005年～2006年の『毎年あなたも100ドルを』の表彰のバナーを東京葛飾東ロータリークラブから送付いただきました。久米島ロータリークラブの活動への参加の案内をガバナー事務所から戴いております。

東村山青年会議所から卒業式に出席のお礼と1月12日の新年賀詞交換会の案内を戴いております。ガバナー事務所から次年度の地区商業奉仕と国際活動委員会の候補者の推薦について案内を戴いておりますので、ガバナー補佐のご指示を戴こうと主伝降ります。

さらに、1月22日の東村山市商工会の新年賀詞交換会のご案内を戴いております。

また、1月27日のRYLA研究会の案内をガバナー事務所から戴いております。

そして、八坂神社より元旦祭のご案内を戴いておりますので、皆様方のご繁栄とご幸福をお祈りして参りたいと思っております。

**■会長報告**

樺澤会長

今年7月に会長に就任してから無我夢中で務めて参りましたが早くも半年を経過し、私、河野幹事に皆様から寄せられましたご支援、ご協力に心よりお礼申し上げます。

先週のクリスマス親睦例会には大勢の会員のご参加を戴きありがとうございます。素晴らしく、そして楽しい親睦会でした。クラブ管理委員会、例会管理委員会の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

二週間分の会務報告をいたします。12月12日に東京武蔵村山ロータリークラブのスポンサーで第4回多摩分区連絡会が開催されました。

12月8日の全日本リトル野球連盟、リトルシニア委員会関東連盟西東京支部および東村山リトルシニア野球協会主催の少年野球大会の開会式に参列して参りました。


**■幹事報告**

河野幹事

**■ガバナー事務所：**

・ロータリークリアランド  
 寄付金受領証の受理  
 ￥40,514

・全国RYLA研究会の案内  
 2008年1月27日(日) 11:00～16:30  
 於 グランドプリンス新高輪「白鳳の間」  
 申込み締切 12月25日(火)

**■対人地雷特別委員会：**

常任委員会の開催と新年会について  
 2008年1月22日(火)  
 常任委員会 15:00～17:00  
 新年会 「こうしんぼう」於

**■東村山市役所：**

柏崎市より礼状の受理  
 義援金20万円の礼状の受理


**■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30**
**■例会場／八坂神社 社務所**

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

**■クラブ管理委員会／相羽 正 小林 学 田中 重義**
**■事務所／〒189-0013**
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101  
TEL 042-393-7500

### ■東村山青年会議所：

新年賀詞交換会の案内について  
2008年1月12日(土) 18:30開会  
於 ベルホール

### ■社会福祉協議会：

広報誌「ボランティアネット」設置のお願いについて  
目的：広報誌「ボランティアネット」を設置することにより、ボランティア活動に関心を持ってもらい、地域でのボランティア活動の活性化をはかる。

### ■東村山市商工会：

新年賀詞交換会の案内  
平成20年1月22日(火) 17:00～  
於 東京みらい農協東村山支店 2F会議室

### ■回覧：

「友」インターネット速報 No.315、316  
ハイライトよねやま 94  
柏崎市長 義援金のお礼状  
東京小平RC週報

## ■出席報告 高橋例会運営副委員長

在籍会員数	出席	免除	欠席	出席率
43	33	1	9	77.50

### ■前々回メイクアップ修正後 前々会欠席：2名

### ■前々回出席率

メイクアップ修正後：95.12%

### ■前々会メイクアップ者：

北久保会員：所沢RC 熊木会員：所沢RC  
野澤会員：保谷RC 漆原会員：青梅RC  
二ノ宮会員：所沢中央RC

## ■ゴルフ部表彰 漆原会員

多摩分区の皆様より、東村山、秋川RCゴルフ代表選手に地区大会優勝しますようにと祝金を頂きました。選手の皆様頑張ってください。

## ■ニコニコBOX 山本クラブ管理委員

### ■会員誕生祝月：漆原会員

### ◆樺澤会長、河野幹事：

お世話になりました。  
川島署長さんお世話になります。



### ◆日時会員：お世話になりました。

### ◆クラブ管理委員会：

クリスマス会楽しんでいただけましたでしょうか？

### ◆溝井会員：検査通院と傷の抜糸でクリスマス例会、今年の最終例会休むことになり、心苦しく思っています。ロータリーライフを心の支えとして頑張る所存です。

### ◆神崎会員：ご苦勞様でした。会長、幹事頑張ってください。

### ◆恵面会員：ありがとうございました。

### ◆當間会員：川島署長お世話になります。

### ◆野澤会員：クリスマス会ありがとうございました。

### ◆町田会員：川島署長ようこそ

### ◆土方会員、野崎(征)会員、木下会員：

川島署長お世話になります。

### ◆二ノ宮会員、漆原会員、中丸会員、肥沼会員：

クリスマス会ありがとうございました。

### ◆山本様：お世話になります。

### ◆五十嵐会員、石山会員、樺澤会長、金子会員、河野幹事、肥沼会員、小林会員、日時会員、野崎(一)会員、野崎(征)会員、高橋会員、田中会員、當麻会員、戸澤会員、漆原会員：写真ありがとうございました。

本日のニコニコ合計：60,900円  
累計：980,900円

## ■委員長報告

### ■相羽クラブ管理委員長

先週にてモンヴェールでのクリスマス例会に大勢の皆様のご参加、また沢山のオークションの品物をご提供頂きありがとうございました。241,500円の売上があり、会費の不足分に200,000を使わせて頂き、20,000をバギオに、21,500を対人地雷に使わせて頂きます。



### ■神崎対人地雷除去特別委員会常任委員

昨日12月19日、日本橋クラブにて今年度最後の特別委員会が終わりました。先程クリスマス移動例会でのオークションの売上より、クラブ管理委員会を通じて21,500円を頂きありがとうございました。地区で半期で500万円弱集まっています。東京小石川RC単独で202万円戴いての数です。分区では今、東大和RCがトップ東村山は2位でございます。より一層のご協力をお願いいたします。



## ■卓話

東村山消防所長 川島一郎様

■紹介者：土方パスト会長



平素は消防行政にあたり、ご理解ご支援感謝申し上げます。

日頃から地域貢献とご協力ありがとうございます。

国際貢献のはしりのアルジェリア地震災害人命救助活動、消防活動についてお話させていただきます。

昭和60年に国際緊急消防援助、当時は高度成長のど真ん中、日本人は金は出すが汗と血は流さないと国際世論が噴いていました。その時に白羽の矢が消防に立ちました。

アフリカのカメルーン火山の噴火があり、何千人もの人が亡くなる大災害があり、東京消防庁のレスキュー隊が初めて参加しました。

エルサルバドルの大地震でもやはり、数千人が亡くなりました。その時15名のレスキュー隊救命隊員が駆けつけました。

命、身分、怪我など何の保証もない時でした。当時、人事部で勤務制度の仕事をやっていました。災害現場でしたので、法律の制定を働きかけました。

昭和62年9月に国際救援助の派遣に関する法律ができ、万全の体制で参加できるようになりました。以後、パキスタン大地震、スマトラ島大地震・大津波など、以後今まで15回救助活動に参加しております。

平成15年5月21日アルジェリア人民共和国の大地震に参加しました。ここは地の果てアルジェリア。歌にもあるとおり大変遠いところでした。

国際救助援助隊の中で救助員の一人として参加しました。私たちは1分1秒を争う活動をしています。が、国際間の問題もあり手続きが進まず気を揉んでいました。

死者2000名、負傷者8600名もの大地震でした。パリまで12時間かかりました。パリのドゴール空港に着き、車の移動でオリル空港、空港で6時間も待たされ、現地に着いたのが成田空港を発ってから21時間後でした。私は中隊長としての立場で参加しました。

町の中は惨憺たる状況でした。建物はレンガ造りで鉄筋が入っていないので皆潰れている状態でした。

遠くからの駆けつけ、不利な状況、活動しようと現地の人に聞いてみても、「自分で見てみる、活動の場所も自分で探せ」と冷たいもの。国民性の違いを感じました。持って行った手荷物の機材で手探りの活動でした。救助は時間との勝負、到着してから不眠不休で必死の救助活動。災害救助は災害が発生してから72時間が分かれ目。発生してから54時間でトルコのチームと一緒に1名の命を

救助することができました。その時ほど、この職業について誇りと喜びを感じたことはありません。

その後、5名を救出することができましたが、命を助けることはできませんでした。

帰りの便でミラノに着いた時、ちょうど現地のテレビで日本のチームの活動している状況が放送されました。

国際貢献出来たことに改めて喜びを感じる事が出来ました。

一週間着替えもせず、ヒゲもぼうぼうの状態でした。現地の人達は拍手で迎えてくれました。日本の皆様は無反応な感じで淋しい思い。考えてみると言葉が通じなくて理解をしてもらえなかったと思います。

お陰様で東村山管内火事も少なくこのまま新年を無事迎えられることを祈っています。

■点鐘：樺澤会長